

5 在宅歯科診療

【訪問歯科診療や口腔ケアに関する相談窓口】

福島県在宅歯科医療連携室（福島県歯科医師会内）

TEL 024-523-3268

受付時間 午前8時30分～午後5時（土日祝日・休業日を除く）

福島県在宅歯科医療連携室では、在宅療養中で歯科医院への通院が困難な方やそのご家族などから、訪問歯科診療の依頼や相談をお受けしています。

訪問歯科診療 Q & A

- Q 室内の歩行は可能ですが、治療の都合上外出が制限されています。訪問歯科診療の対象者となりますか。
- A 治療の必要上外出が困難な場合も訪問歯科診療の対象となります。ただし、状況により異なる場合がありますので、詳しくはお問い合わせ下さい。
- Q すぐに来てもらえますか。
- A 原則的に希望者と歯科医院の間で日程調整を行い、日にちを決めて訪問するようになります。
- Q 治療費はどのくらいかかりますか。
- A 基本的に医療保険が適用になり、通常の自己負担額の取扱いと同様です。ただし、「歯科訪問診療料」や補助者が帯同する場合などの費用が保険診療料に加算されます。

～お口のケアからはじめる緩和ケア～

口腔は食事、会話などの機能をもつ器官であるため、その障害や苦痛は在宅で療養される方の日々の生活に大きく影響を与えます。そのため適切な歯科治療や口腔ケアで口腔の環境と機能を整え、在宅療養者の生活の質（QOL）を向上させることが大切です。

また、口腔ケアは様々な症状を予防・軽減するだけでなく、特別の器具を用いなくともリラックス効果を得ること（与えること）ができるため、緩和ケアに効果的に取り入れていただきたいと思えます。

〔お口の中の汚れと誤嚥性肺炎〕

お口の中の汚れのため、口腔細菌が異常に増殖した状態では、唾液や食物と一緒に口の中の細菌を誤嚥することで起こる肺炎（誤嚥性肺炎）を引き起こす可能性が高くなります。体力や抵抗力が低下した状態ではそのリスクがより高くなりますので、日頃から口腔ケアで口の中の細菌バランスを整えておくことが大切です。なお、胃瘻などによりお口からの食事をしていない場合でも口腔ケアは必要です。このような方の場合、口腔機能が廃用していますし唾液の分泌も少なく口腔内が乾燥していることも少なくありません。保湿や口腔周囲のマッサージなどの口腔ケアが必要とされます。

〔薬の副作用と口腔への影響〕

使用する薬の副作用で、お口の中には様々な症状が発現します。口内炎（口腔粘膜炎）、口腔乾燥（口渇）、味覚障害、口腔の日和見感染症（口腔カンジダ症）などがその主なものです。それらの症状は、適切な口腔ケア（義歯のケアも含む）と粘膜の保湿で、予防または症状の軽減に期待が持てます。

